

～輸入食品の衛生規制の経緯と安全確保に関して～  
フードセキュリティ・ディフェンス  
(食品防衛)

期 日： 2009年9月29日(火)

場 所： 大分県日田市 大分県西部振興局 大会議室

講師：(財)日本冷凍食品検査協会  
常務理事・品質保証本部長  
(一般社団法人食品安全支援機構 副会長)  
東島 弘明  
(一般社団法人TAPAアジア日本支部所属)

※TAPA(Transported Asset Protection Association)  
物流資産保全協会アジア日本支部の 内部監査員  
(アジア公認審査員の資格を有する)

「食品防御に係るセキュリティシステム構築  
(食品防御プラン)の基本的考え方」

**Food Security** (食料安全保障)

(日常リスク)

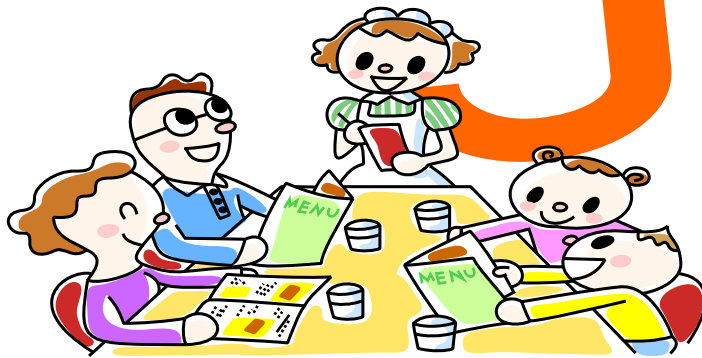
**Food Safety**  
(食品安全)

(非日常リスク)

**Food Defense**  
(食品防御)

(非日常リスク)

盗難・偽装表示等不祥事  
(食品防御)



世界保健機構(WHO):

「食品テロリズムとは、ヒトが消費する食品に対し、一般市民に危害を与えたり、死に至らしめたり、あるいは社会、経済、政治の安定を妨害する目的で、化学的有害物質、生物学的有害物質、放射性核物質を用いた意図的(悪意、故意)な汚染行為又は脅威をいう」

# フードチェーンにおける安全性確保に関する 食品産業事業者アンケート調査結果(一部抜粋) 内閣府国民生活局(2009年7月28日)

## 第3章 フードディフェンスに対する意識と取組状況

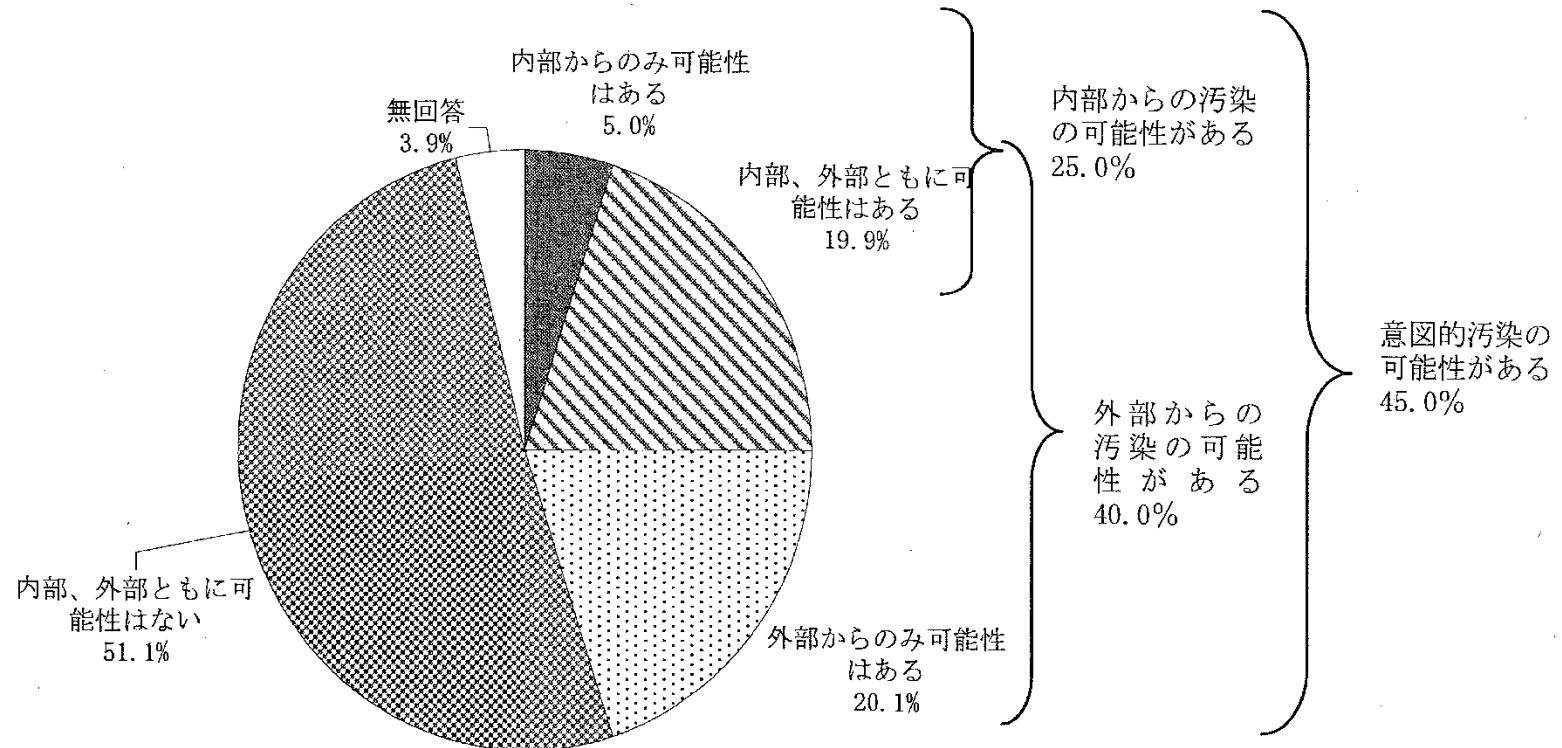
### (1) 食品の意図的汚染の可能性の有無【問15】

- 食品の意図的汚染の可能性について、「内部、外部ともに可能性はない」と考える者が半数(51.1%)、「可能性あり」(「内部、外部ともに可能性はある」+「内部からのみ可能性はある」+「外部からのみ可能性はある」と回答した者は45.0%。
- 「可能性あり」の内容をみると40.0%が何らか「外部からの可能性あり」としている。外部からに比べ、「内部からの可能性あり」が25.0%と少ないとみている(「内部からのみの可能性」は5.0%) (図15-1)。

(備考) 回答者は、全国の食品関連事業者(本社・本所) 13,099

図15-1 食品の意図的汚染の可能性はないと考える者が半数

あなたは、あなたの事業所・店舗等で内部（従業員等）、外部（見知らぬ通行人等も含む）から食品が意図的に汚染される可能性があると思いますか。（○は1つ）



（備考）回答者は、全国の食品関連事業者（本社・本所）13,099

「フードチェーンにおける安全性確保に関する食品産業事業者アンケート調査結果」

（抜粋）内閣府国民生活局（2009年7月28日）

## (2) 食品の意図的汚染による健康被害の発生状況と 今後の可能性

業種別にみると、「今後、健康被害が発生する可能性があると思う」と危惧する声はその他34.3%、総合商社・貿易商社31.4%、食料品製造業30.4%が高いが、百貨店・スーパーでは53.4%と群を抜いて高い。(図16-2)。

従業員規模別にみると、危機感を持つものは、従業員数が多くなるほど多い傾向にある(「300人以上」58.9%、「1~4人」15.6%)。

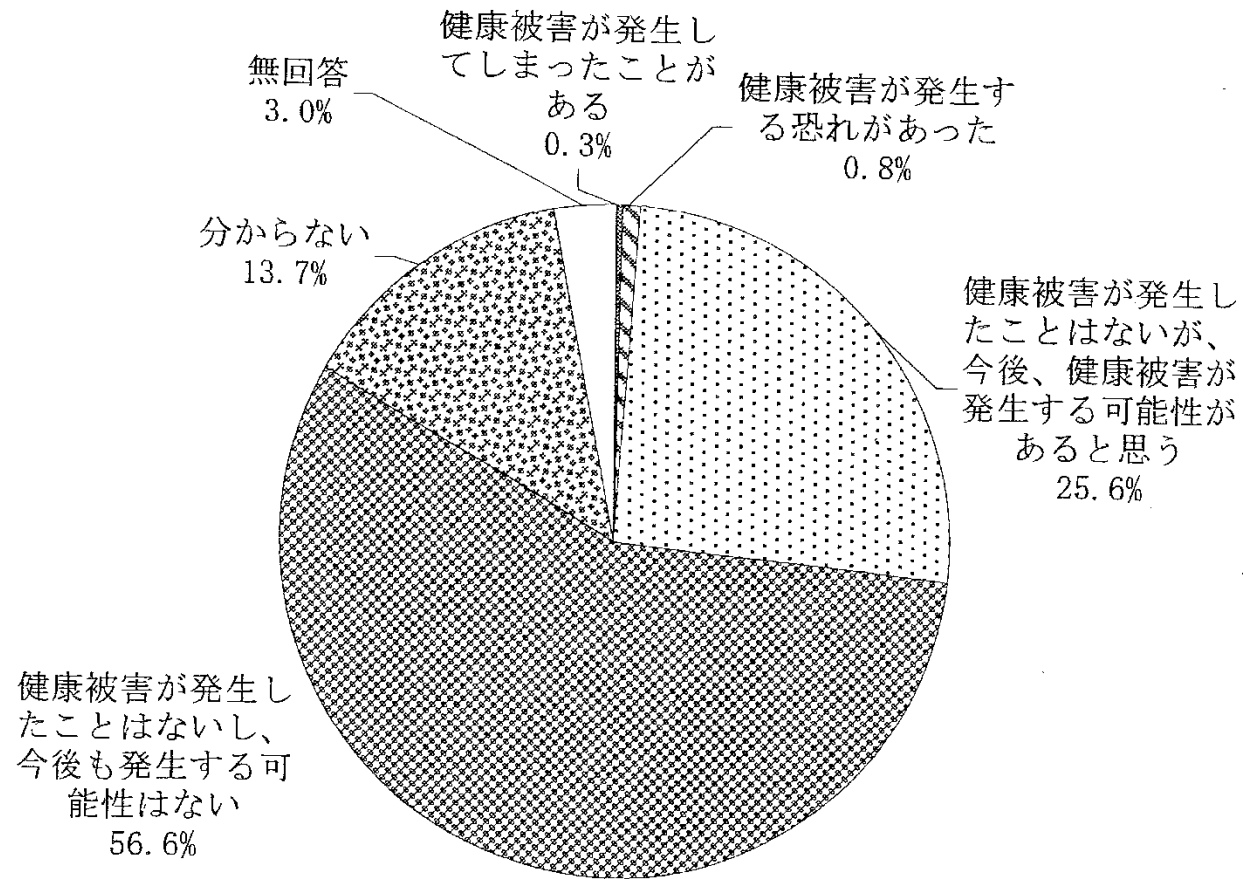
一方、「発生する可能性はない」とするものは「300人以上」28.7%に対して「1~4人」64.0%と事業規模が小さいほど多くなっている。

また、輸入品を取扱っている事業者の回答をみると、30.1%が今後の可能性を懸念し、52.5%は今後も可能性がないとしている。

図16-2 健康被害発生「可能性あり」とする事業者は、百貨店・スーパーで特に多く、総合商社・貿易商社、食品製造業にも多い  
(備考) 数値は業種別事業者総数に対するそれぞれの回答者の割合。

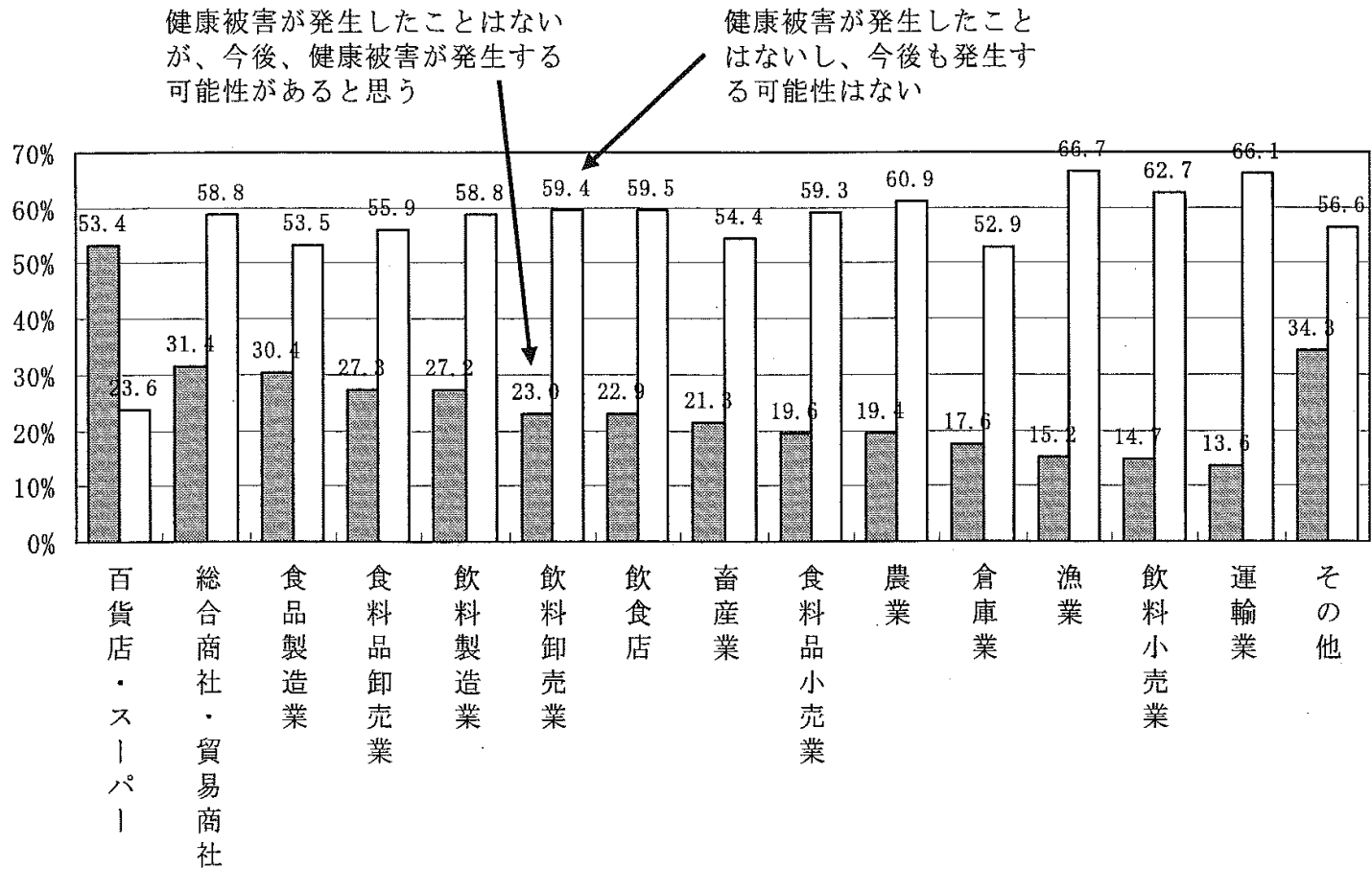
# 図16-1 今後についても可能性はないとする事業者が半数以上

あなたの事業所・店舗等が過去5年間で取扱う食品への意図的な汚染による健康被害の発生状況についてうかがいます。(○は1つ)



「フードチェーンにおける安全性確保に関する食品産業事業者アンケート調査結果」  
(抜粋)内閣府国民生活局(2009年7月28日)

図16-2 健康被害発生の「可能性あり」とする事業者は、百貨店・スーパーで特に多く、総合商社・貿易商社、食品製造業にも多い



(備考) 数値は業種別事業者総数に対するそれぞれの回答者の割合。

# 食品攻撃に対する防衛措置の骨格

## フードセキュリティ

### 人的防衛措置

#### ○内部統制マネジメント

- ・ 従業員管理
- ・ 部外者管理
- ・ 外部ステイクホルダー対策
- ・ コンプライアンス順守  
など

### 物理的防衛措置

(施設設備、機器等の設置及び管理)

- ・ 隔壁・防壁、
- ・ 警備、
- ・ 立入・出入制限設備、
- ・ 警報装置、監視カメラ等設置
- ・ 混入防止措置



# 食品攻撃の分類

① 侵入等により食品を盗む・持出す

[企業攻撃]



(盗難の防御)

② 侵入、内部犯行 により毒物・病原菌  
・危害異物を食品に混入する

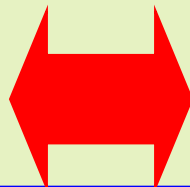
[食品テロ/企業攻撃]



(有毒有害物質・病原微生物・危害異物の混入防御)

③ 不正、不適切な食品の取り扱いにより  
損失を被る

[企業攻撃]



(業務妨害・不祥事の防御)